



半田市議会議員の 市政あれこれ

こいで よしかず 義

発行日平成 28 年 4 月 10 日

事務所〒475-0828 半田市瑞穂町 5-3-18 ☎0569-58-0967

連絡所〒475-0078 半田市新池町 2-201-22 ☎0569-29-0616

35

# 渋滞対策は行政主導で！

通勤者の増加で交通渋滞が深刻に  
臨海部の複数企業で、千人規模の新規雇  
用が予測されています。航空宇宙産業関連  
企業の生産拡大や、自動車関連やバイオマ  
スの工場進出によるものです。一方で、現  
状でも朝夕は、慢性的な交通渋滞が発生し  
ています。新規雇用により通勤車両が増加  
すれば、更に深刻な渋滞が懸念されます。  
幹線道路の渋滞は、地域の生活道路にまで  
影響を及ぼしかねません。

既に進められている衣浦大橋の東西交  
差点の改良工事は、完了が平成31年で  
す。また、衣浦トンネルの料金値下げを要  
望してはいますが、現在までに良好な回答  
は得られていません。即効性のある対策が  
ない状況での交通量の増加に成ります。  
実態に即した対策が急がれます。



行政主導で解決策を導き出せ…  
道路や交差点改良などの施設改善は、  
愛知県の所管ですが、企業活動との連動  
は簡単には出来ません。施設整備が間に  
合わない部分は、利用者が状況に合わせて  
することも必要だと思えます。

対策としては、操業時間を変更し交通  
量のピーク時間を分散する方法、公共交  
通機関利用や市内へ居住促進による交通  
量の低減があります。  
何れも、多くの方の理解と協力が必要  
です。情報を共有し、知恵を出し合い、  
譲り合うことが解決の道です。通常の責  
任範囲を超えるかもしれないですが、行政  
が積極的に問題解決のイニシアチブをと  
って頂きたいと考えます。

人工減少対策に繋がる渋滞解消…

半田市では、新年度からの事業に新たな  
工業団地建設の建設を計画しています。更  
に多くの企業に進出して頂くためにも、朝  
夕の交通渋滞のスムーズな解消が必須で  
す。行政が地域と一体になって、新たな市  
民協働の実績を積み重ねていただきたいと  
思います。



# 参議院議員選挙に向けて



もっと自由でいいはずだ！

選挙区伊藤たかえ

名古屋市出身・金城学院大卒・同校非常勤講師・40歳

3年ぶりの参議院議員選挙が、7月10日に予定されています。選挙権が18歳以上に拡大されて、初めての国政選挙です。安全保障、エネルギー問題、子育て支援など日本の将来に係る課題に対して、幅広い年代の考えが反映される選挙にしたいものです。

私は、日本の民主主義は、まだまだ未熟だと思っています。一強多弱といわれるような今の姿では、成熟した民主主義が育たないのは明らかです。時には政権交代のある国政運営こそ、目指すべき姿です。



実現します！安心社会

比例区かわいなかのい

京都市出身・立命館大卒・UA センセン政治顧問・51歳

そのような観点からも、比例区はかわいたかのりさん、愛知選挙区は伊藤たかえさんを推薦させて頂きます。ともに、民進党から立候補予定です。

かわいたかのりさんは、帝人労組出身で元参議院議員です。伊藤さんは、二児のママで報道記者の経験のあるかたです。ともに、教育・子育て支援・雇用などの分野に力を発揮してくれることと確信しています。是非お力をお貸しください。お願いします。



## 「保育園落ちたの私だ」に思う...

「保育園落ちた。日本死ね。」待機児童の深刻な実態について、ブログでのつぶやきが話題になりました。衆議院の予算委員会でも取り上げられました。当初政府は、匿名だから事実確認ができないとの理由で取合いませんでした。後日、膨大な署名提出によって対応が変わり、保育の定員を10万人拡大する意向が表明されました。

子育て支援は、これまでに保育を受けられる要件の見直しがあり、昨年の4月に新制度がスタートしています。

計画通りに保育の受け皿ができていないのは、政府がこの制度に沿った予算措置を行わず、定額給付に1兆円もの予算を回した事が原因とも云われています。

アベノミクスの新しい3本の矢で、合計特殊出生率の目標を1.8と発表したのはウソだったということでしょうか。

人口減少対策は、喫緊の最重要課題です。具体的な目標を、ひとつひとつクリアしていくことが大切です。保育の要件拡大はその一つで、先送りできない課題であるとの認識が必要です。

お気軽にお聞かせ下さい。

事務所:半田市瑞穂町5-3-18

Tel&fax:0569-58-0967

E-mail:y-koide@cac-net.ne.jp